

図書館だより

平成24年7-9月号

第4号 平成24年7月20日発行

編集・発行：三鷹市立図書館

三鷹図書館(本館) 上連雀 8-3-3 TEL0422-43-9151

下連雀図書館 下連雀 6-13-13 TEL0422-43-9159

東部図書館 牟礼 5-8-16 TEL0422-49-3851

西部図書館 大沢 2-6-47 TEL0422-33-1311

三鷹駅前図書館 下連雀 3-13-10 TEL0422-71-0035

開館時間 : 9:30~17:00

※三鷹図書館は9:30~20:00、土・日・祝日は17:00まで

※三鷹駅前図書館は10:00~20:00、土・日・祝日は17:00まで

休館日 : 毎週月曜日・第3水曜日

※下連雀図書館は毎週水曜日・第1月曜日・祝日

<http://www.library.mitaka.tokyo.jp>

夏休みは図書館へ！

夏休みの図書館には、図書館が選んだ小学生におすすめの本が大集合！ 小学生向け図書リスト「よんでみない？」のコーナーには、新しい本から、昔から読み継がれている名作まで、ワクワクドキドキの本がいっぱい。お気に入りの本を探すチャンス！

おはなし会や映画会、科学あそびなど楽しいイベントもいっぱいあります。



こわ〜いお話も・・・ 小学生対象のおはなし会

7月25日(水)には小学生対象の「きいてみようおはなしいっぱい！」を開催します。こわ〜いお話をストーリーテリングでたっぷり聞けるおはなし会です。お楽しみに！ 6歳から参加できます。

- ・三鷹図書館(本館) 午後3時から
- ・西部図書館 午後3時30分から

宇宙のひみつ・海のふしぎ 楽しい「科学あそび」

■「宇宙ってどんなところ？」

月齢早見盤をつくろう！

坂口美佳子さん(科学読み物研究会)

東部図書館 7月31日(火)

■「かたくちイワシの解剖

チリメンモンスター探し」

石村翼さん(三鷹科学あそびの会)

三鷹駅前図書館 8月22日(水)

西部図書館 8月24日(金)

三鷹図書館(本館) 8月29日(水)

各回とも、材料費200円。要申込。

保護者の方もぜひ一緒にどうぞ。テーマ関連本の展示、貸出しもします。



『じゅー』
より
(鈴木出版)

絵本作家・宮西達也さんがやってくる！ にゃーごのやさしさ、 ティラノのおもいやり

日時 9月7日(金) 午後3時~4時30分

場所 三鷹駅前コミュニティ・センター
地下1階大会議室

ティラノくんと撮影会も！

宮西達也さんによる

自作の読み聞かせや

絵本の秘密のお話など。

申込受付は、8月21日(火)
午前9時30分から。

西部図書館(電話0422-33-1311)にお申し込みください。

幼児・小学生とその親、先着100人まで。

ティラノくん

『おまえうまそうだな』(ポプラ社)より



☆ 各イベントの詳細内容は、広報みたか、各図書館のポスター・チラシ・図書館ホームページでお知らせします。

読み聞かせステップアップ講座

「ストーリーテリング～子どもにおはなしを語ってみよう～」

今年の読み聞かせステップアップ講座は、「ストーリーテリング」がテーマです。講師は、「^{くにたち}国立おはなしの会」所属の平塚ミヨさんです。

楽しいおはなしを聞いて覚えて、子どもたちに語ってみませんか？

1 回目 9 月 14 日 (金) 2 回目 9 月 21 日 (金)

3 回目 9 月 28 日 (金) 4 回目 11 月 2 日 (金)

時間：午前 10 時～正午 会場：三鷹図書館 (本館)

募集人数：35 人 (申込先着順)

対象：初心者。三鷹市で活動が可能な方。4 回連続講座にすべて出席できる方

詳しくは、9 月発行の広報みたか、各図書館のポスター・チラシ・図書館ホームページでお知らせします。

読み聞かせ入門講座

～学校ではじめる読み聞かせ～
今年も盛況でした

7 年目の開催となる「読み聞かせ入門講座」。今年度は 6 月 1 日 (金) に三鷹図書館で開催しました。市内の小学校で実際に読み聞かせボランティアをしている方が講師となり、体験談や学校ならではの読み聞かせのコツ、また朝読書と同じプログラムの実演を行いました。

会場には 50 人以上の参加者が集まり、熱心にメモをとる姿も見られました。「大変勉強になった」「ニーズに合った内容でとてもよかった」との声が多数寄せられています。これからますます市内での読み聞かせの輪が広がっていきそうです。



その場で貸出しや新規カードの発行ができます。借りた本は常設の返却ポストに返すことができます。

すくすくひろばで「にこにこ」始まる！

6 月 27 日に、初めての「あかちゃんてまえとしゃかん にこにこ」がありました。約 250 冊の赤ちゃん絵本を選んで、ジャンル別に展示。親子 44 人が来場しました。次回は 8 月 22 日です。



あかちゃんてまえとしゃかん にこにこ
開催場所：子ども家庭支援センター・すくすく
ひろば (下連雀 4-19-6)

開催日：偶数月の第 4 水曜日

開催時間：午前 10 時～11 時 30 分

分館紹介④

三鷹駅前図書館

三鷹市下連雀3-13-10

三鷹駅前図書館は、平成6年1月26日に三鷹市立図書館4番目の分館として開館しました。



この建物の2階です。さくら通りに沿っています。

三鷹駅に程近い、さくら通りに面した三鷹駅前コミュニティ・センターの2階が、三鷹駅前図書館です。駅前地区という地の利を活かし、平日は午後8時まで開館しています。夜間は、仕事帰りの方々に数多く利用されているので、社会人向けのビジネス支援コーナーを設け、関係資料を収集しています。

また、三鷹市立図書館では唯一CDを所蔵し、貸出を行っています。

おはなし会は、毎月第3を除く水曜日の午後3時から開催しています。また、奇数月の第2火曜日には、午前11時から赤ちゃん向けの「おひざでだっこのおはなし会」を、地域ボランティアの協力を得て開催しています。

三鷹駅前図書館では、子どもたちに人気の「バーバパパ」シリーズの著者のT・テイラーさんとA・チゾンさんの許諾を得て、バーバパパをキャラクターマスコットとして使用し、原画も展示しています。

バーバパパファミリーが、皆様のご来館をお待ちしています。



おはなし会の様子



靴を脱いで、ゆっくり絵本を見ることができるおはなしの部屋

図書館のお仕事◎ 中・高校生の職場体験

通常は目にふれにくい図書館サービスの裏側を紹介するコーナーです

図書館では中学・高校の職場体験生を受入れています。6月には三鷹図書館（本館）と駅前図書館でそれぞれ2校の生徒が3日間ずつ図書館の仕事を体験しました。6月6日から本館で頑張っている第二中学校の2人の感想を紹介します。

■この職場体験で私は、三鷹図書館で働く人たちと一緒にいろいろなことを体験しました。

まず最初にやったのが「配架」という仕事です。これは本をもとの場所に返すという仕事で、違う場所に返すとその本は絶対に見つけれなくなるという話を聞きました。

次にやったのが、おはなし会の読み聞かせです。読み聞かせは、小さい子どもが聞くのでゆっくり読まなくてはいけなくて、ページをめくるのもうまなくてはいけなくて、意外と難しかったです。七夕の飾り作りは、私の得意分野だったのでとても楽しくやることができました。昼の休憩時間には図書館の人達と一緒に話をしたりすることもできて、楽しかったです。(シュウ)

■私は、頻繁に三鷹図書館を利用するため、どのような仕事があるのか興味を持ち、職場体験でここを希望しました。具体的な仕事の例は、配架、本の廃棄準備、お話し会での読み聞かせ、笹飾り作り、予約された本の引き出しです。配架では、一日目は少



写真は6月12日～14日に職場体験をした第四中学校生徒たちによる読み聞かせの様子

し戸惑うこともあったけれど、慣れてからは、配架する本がなくなるほど早く作業ができるようになりました。お話し会での読み聞かせでは、職員の方が指導して下さり、練習するごとに上手に読めるようになるのが実感でき、本番で、練習の成果を出すことが出来ました。

今回の体験で学んだ一つ一つの仕事の大切さと相手に接するときの態度をこれからの学習や生活に役立てていきます。(まさる)

ある日の 家庭文庫 大沢家庭文庫

市民活動グループ紹介③

2011 年 7 月 8 日 おはなし会は K ちゃんの「わにわにと赤いわに」の絵本読みで始まります。世話人さんは「てんぐちゃんとかみなりちゃん」。次は言葉だけで想像しながら聞くおはなしが二つ「すなおなジョージ」と「七羽のからす」でおはなしの世界にひきこまれます。最後は 5 年生グループが自作の脚本で演じ続けて 5 回目の人形劇「ぶた・たぬき・きつね・ねこ 海へ行くの巻」凝った小道具やストーリーに驚く大人。喜び子ども



大沢家庭文庫のおはなし会の様子

も。本の小部屋で本を返したり借りたりしてから「今日も楽しかった。」と帰っていきます。

2012 年 3 月 16 日 地元羽沢小に 13 年前から授業時間におはなしを語りに行くので顔なじみになっている 6 年生の卒業を祝う日です。今年の参加者は 19 人と学校司書さん。和室でろうそくを灯し語りを聞いてから、手作りの料理を気持ちよくたいらげ、一人ひとりが思い出や夢を語り、おばあちゃんたちの願いにこたえて、卒業式で歌う歌を一曲合唱してくれました。

何十人にも及ぶ代々の世話人さんたちに助けられ、図書館に支えられ 43 年半の幸せな月日を重ねたことを感謝しています。(代表・栗山規子)

*大沢家庭文庫は、地域の子どもたちに本の楽しさを伝えるため栗山さんの自宅の一部を開放し、1968 年に始めました。月 2 回開かれている文庫活動では、ストーリーテリングや読み聞かせ、子どもの本の貸出などが行われています。

「資料室」へどうぞ

三鷹図書館(本館)の 2 階に、調べ物ができる専門のスペース「資料室」があります。充実したさまざまな事典類、無料で使えるオンライン・データベース、各誌縮刷版に、三鷹を初めとした地域の資料も揃っているので、ぜひご利用ください。使い方がわからないときは、担当職員までどうぞ。

◇資料室の本③

昭和からの三鷹に関する記事を現物で見ると

・・・・新聞各紙の地方版

三鷹図書館(本館)では地元のニュースを掲載した地方版(武蔵野版など)を朝日、読売、産経、毎日、東京新聞の各紙について、実際に三鷹で配布された版を製本し保存しています。



古くは昭和 39 年 10 月の産経新聞から、昭和 58 年以降は全紙が揃っています。インターネット全盛期の昨今ですが、データベースでは入手できないリアルな情報を資料室では保管しています。思い出の「あの日の三鷹」を振り返りに、訪れてみてはいかがでしょうか。

雑誌のリサイクルを開始しました。

三鷹市立図書館では、保存年限が経過した雑誌を有効利用するため、利用者の皆様に無償で提供しています。

この雑誌リサイクルは、4 月以降に各館で順次開始し、現在すべての館(5 館)で実施しています。

お申込みは不要です。ご自由にお持ちください。リサイクル雑誌の配布場所など詳細については、各館のカウンターへお気軽にお問い合わせください。

勝淵神社・柴田勝家兜埋納伝承地
市の史跡登録記念

行ってみよう！
三鷹まるごと博物館

勝淵神社と島屋敷遺跡に関する展示会

三鷹図書館(本館)2 階展示コーナー
7 月 19 日(木)~9 月 9 日(日)